

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	2ヶ月に一度運営推進会議を開催しているが、隣接の地域交流センターにて開催しているため参加して頂いている方々はグループホーム内の様子を見られていない。	運営推進会議に参加される皆さんにグループホーム内を見学して頂き、意見等をもとにサービス向上に繋げたい。	運営推進会議前もしくは会議後にグループホームを見学して頂き、入居者の方々の様子を実際に見て頂く。	6ヶ月
2	33	現在終末期の入居者はいないが、今後重度化や看取りに関する職員間の話し合いが必要	職員間で重度化や看取りについて話し合い、特に夜間の職員の不安感を軽減する。	今後予測される重度化や看取りについての勉強会に参加し、夜勤スタッフがどのような不安があるのかを職員全員で共有し、話し合いの場を設ける。	6ヶ月
3	54	入居者の居室内に収納スペースが少なく、排泄用品などが目につく場所に置いてあるが整理整頓が出来ていない。	居室は入居者の生活の場として考え、危険が無いように整理整頓をし、気持ちよく生活して頂けるようにする。	排泄用品などのストックを少なくし、共有の収納棚にお預かりし、居室内には使用する分のみ置くようにし、気持ちよく生活して頂けるように心がける。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。